

2013年度川崎市ふれあい館事業報告

概要	<p>わくわくプラザ事業は、非常勤スタッフの雇用確保・人材育成に困難を抱えつつも、研修や職員交流の、合同プログラムの企画運営で、働く人の意識の高まりと相互の支え合いが進展した。館のこども事業では、貧困と孤立の生活課題を抱え、支援の必要な児童への寄り添いの実践が強化された。また、学習支援の取り組みを通じて、中学生期の夜間利用、特に学習課題に自ら取り組む姿が醸成された。講座開催では、外国につながる市民への学習機会の提供と、社会参加を促す取り組みとして、識字学級での学習プログラム、通訳ボランティア養成講座が取り組まれ、日本語を母語としない市民への学習機会の提供を位置付けた。高齢者の事業では、確実に世代が進み、在日2世や、戦後韓国から日本に来た人たちが増大し、新しいプログラム展開を志向している。外国につながるこどもたちが多様化し、ルーツを大切にできる実践の進展を学校と連携して取り組んだ。</p>		
こども事業	乳幼児活動	<p>キッズスペースの運営 子育て支援センター（児童館型）の受託運営 各種事業の取り組み ぴよぴよタイム 絵本の会 おもしろ講座 スマイルハート（障がい児と保護者の集い） オープンハーツ（子育て相談会）キッチンろば（料理講習会） マチーマ</p>	
	一般来館事業	<p>工作 伝承遊び 集団遊び おやつづくり 各種季節行事</p>	
	わくわくプラザ事業	さくら小学校	<p>登録児童283名（在校児童481名）</p>
		大島小学校	<p>登録児童196名（在校児童408名）</p>
		東大島小学校	<p>登録児童156名（在校児童253名）</p>
	クラブ活動	こどもチャンゴクラブ	<p>毎週金曜 小学生 42名</p>
		こども舞踊クラブ	<p>毎週火曜3年生以上小学生 4名 中学生1名</p>
		ケナリクラブ	<p>非定期 小学生 12名</p>
		ダガット	<p>非定期 12名</p>
		一輪車クラブ	<p>毎週木曜 88名</p>
夜間中・高校生世代		<p>利用者 中学生22名 高校生9名</p>	
学習サポート		<p>毎週木、土曜小学生15名 中学生9名 学齢超過者 10名 高校生 6名 （中国、フィリピン、韓国、タイ、ミラカ） プレスクール4名（内親子日本語教室参加 2名） 川崎市学習支援・居場所づくり事業 30名 内 中3生活保護家庭対象児 13名</p>	
学校連携事業	<p>各学校の民族文化講師などの派遣調整を行ない、協力者を確保し、ワークショップを通じて、多文化共生の学習に協力（毎週1回程度）他に運動会や文化祭での指導者講師を調整し派遣</p>		
学齢児・青年活動	<p>おおひん虹の会と連携して 毎週土曜 参加者 8名</p>		
成人部門	講座 学級の開設	<p>人権尊重学級/ふれあい学級/ふれあい教室/識字学級/日本語ボランティア講座/ 受託講座12講座 自主講座 料理講座 社会教育研究集会 継続自主文化サークル「パランセク」への協力援助 4種（ハングル・舞踊・カヤグム・チャンゴ）13講座</p>	
	啓発、資料提供	<p>講演会実施（2回）ふれあい館だよりの発行 講師派遣、資料閲覧、相談助言</p>	
	貸室・貸物品	<p>午前、夜間を中心に、地域の社交ダンスや日本舞踊、学習会や子育てサークルに場所を提供する。</p>	
高齢者事業	相談事業	<p>非識字、無年金の在日高齢者を中心に、相談援助を行う。 介護保険関係、社会サービス行政手続き関連、引越しなどの生活全般</p>	
	交流事業	<p>毎週水曜日の会食会を中心に、在日高齢者のネットワークを結びながら、日本人高齢者との交流や協同の場作りをすすめる。トラチの会 登録126名</p>	
その他	<p>他団体連携事業 地区社会福祉協議会、桜本商店街、おおひん地区街づくり協議会、桜川公園愛護会などと連携し、活気あふれる誰もが力いっぱい生きられる共生の街づくりの活動に参画した。 市民団体と連携し、「在日の想いに語る会」「地域史聞き書き事業」など、学習と交流の場作りを行った。カワヤン、かわさきくコミュニケーションボランティアと連携し、多文化家族支援を強化した。</p>		